

南風原町こどもアンケート結果
(高校生)

目 次

目 次

■ 調査結果（高校生）

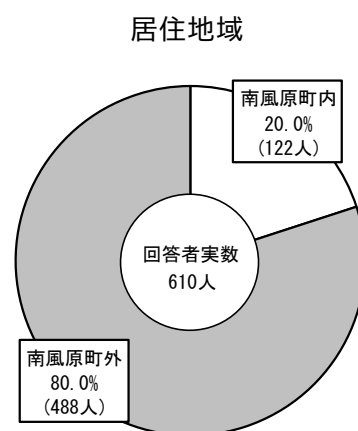
(1)居住地	1
(2)通っている学校	1
(3)学年	1
(4)これからも住みたいか	2
(5)あなたの意見を大事にしてくれるか	5
(6)日常生活で不安や不満に感じる場所	6
(7)日常生活で、もっとこうなったらいいなと思う場所	8
(8)子どもの権利についての周知度	9
(9)どんな方法や手段があれば、町に対し意見を伝えやすいか	9
(10)困ったときに相談したり、悩みを話せる人の有無	10
(11)相談先	12
(12)将来の夢や希望	14
(13)あなたが住んでいる町はこどもや若者にとって過ごしやすい町だと思うか	16
(14)住んでいる町がこどもや若者にとって過ごしやすくなるために（自由記述）	17

■南風原高校との意見交換会にて

■ 調査結果（高校生）

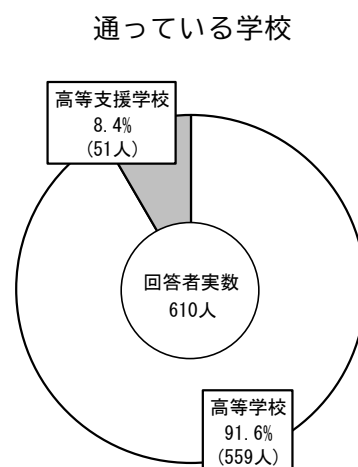
(1)居住地域

回答者が居住している地域は、「南風原町外」が 80.0%、「南風原町内」が 20.0%となっている。



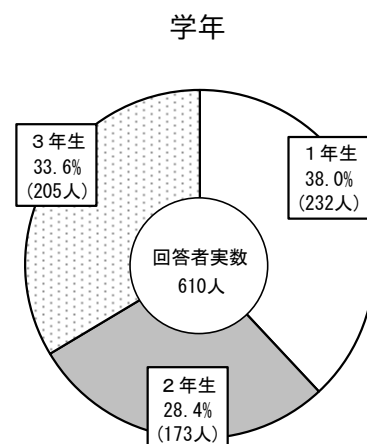
(2)通っている学校

回答者が通っている学校は、「高等学校」が 91.6%と高く、「高等支援学校」が 8.4%となっている。



(3)学年

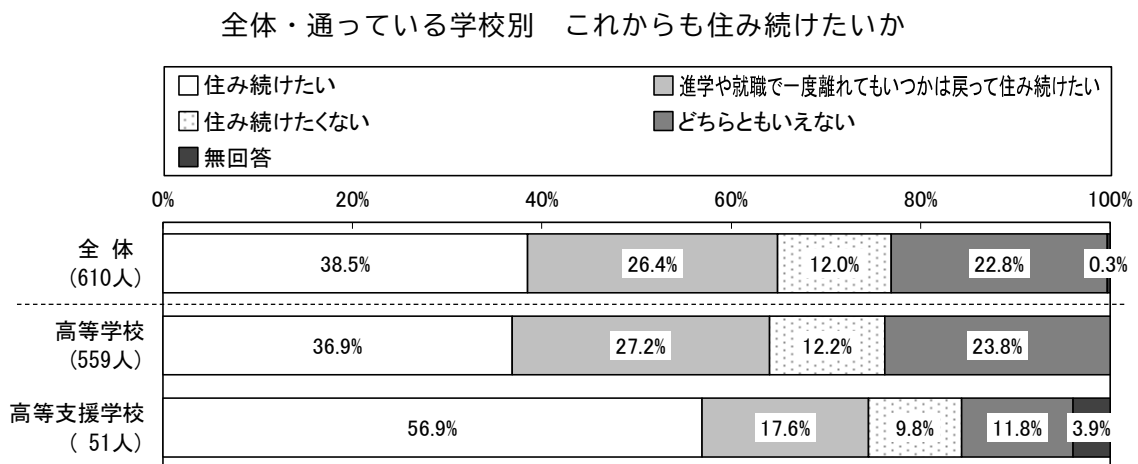
回答者の学年は、「1年生」が 38.0%と高く、次いで「3年生」が 33.6%、「2年生」が 28.4%となっている。



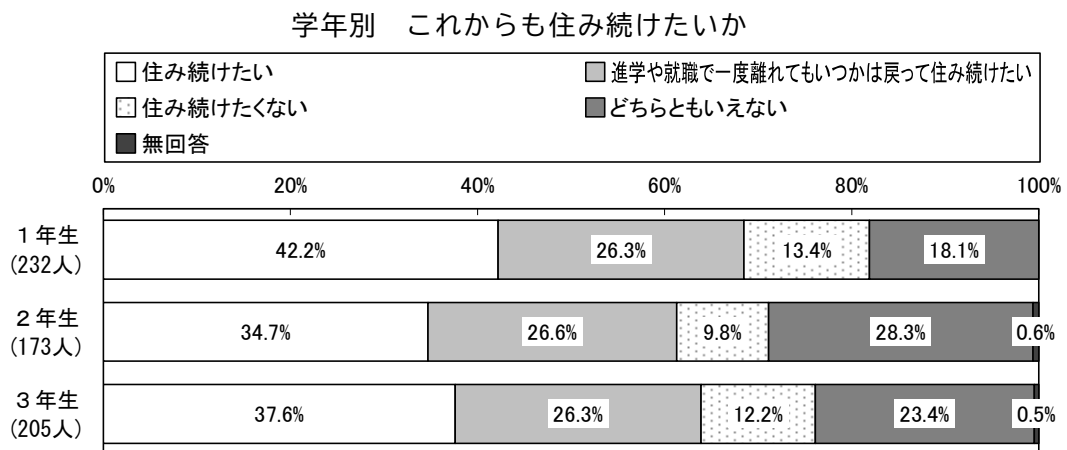
(4)これからも住み続けたいか

住んでいる市町村にこれからも住み続けたいかについては、「住み続けたい」が38.5%と高く、次いで「進学や就職で一度離れてもいつかは戻って住み続けたい」が26.4%で、合わせると“住み続けたい”割合は64.9%となっている。また、「どちらともいえない」は22.8%、「住み続けたくない」は12.0%となっている。

通っている学校別にみると、高等学校に通っている方は全体の割合とほぼ同率となっているが、高等支援学校に通っている方は「住み続けたい」が56.9%と高等学校より20ポイント高くなっている。



学年別にみると、1年生では「住み続けたい」が他の学年より高くなっていますが、2年生と3年生では「どちらともいえない」と回答した割合が1年生より高くなっている。



住んでいる市町村にこれからも住み続けたいかについて、理由を伺いました。

●住み続けたい

1. 住みやすいから
「住みやすい」「暮らしやすい」「快適」など。
2. 慣れているから
「慣れている場所」「住み慣れている」「慣れたから」など。
3. 特に理由はない
特に理由を挙げない回答もありました。
4. 地元だから
「地元」「地元愛」「生まれた場所」など。
5. 便利だから
「便利」「交通の便が良い」「いろんなお店がある」「不便がない」など。
6. 治安が良いから
「治安が良い」「安全」「環境がいい」など。
7. 家族や友人がいるから
「家族がいる」「友達がいる」「親戚が住んでいる」など。
8. 都会だから／田舎だから
「都会」「田舎」「都会すぎず田舎すぎない」など。
9. 移動や交通が便利だから
「交通の便が良い」「移動がしやすい」「モノレールがある」など。

●進学や就職で一度離れてもいつかは戻って住み続けたい

1. 住みやすいから
「住みやすい」「過ごしやすい」など。
2. 将来的に戻りたい／帰ってきたい
「地元が好き」「故郷だから」「離れても戻ってきたい」「地元に戻りたい」など。
3. 色んな経験をしたい／他の場所に行きたいから
「県外に行きたい」「色んな経験をしたい」「一度離れてみたい」など。
4. 居心地がいいから／安心するから
「居心地がいい」「安心する」「落ち着く」など。
5. 特に理由はない
特に理由を挙げない回答もありました。
6. 交通の便が良いから／便利だから
「交通の便が良い」「便利」など。
7. 家族がいるから／家族とのつながり
「家族がいる」「家族と会うから」「親の家事手伝い」など。
8. 思い出があるから
「思い出がある」「思い出が強い」など。
9. 進学や仕事のために県外に行きたい
「県外に進学したい」「県外で仕事をしたい」「進学先が遠い」など。

●住み続けたくない

1. 田舎で不便だから

「田舎すぎる」「なにもない」「交通が不便」「通学が不便」など。

2. 県外に行きたい／新しい場所に住んでみたいから

「県外に行きたい」「別のところに住みたい」「海外留学したい」「都会に住んでみたい」「上京したい」など。

3. 暑さや気候が嫌だから

「あつい」「沖縄が暑くなっている」「蒸し暑い」など。

4. 人間関係や環境が嫌だから

「人が多い」「住人の人柄」「沖縄が好きではない」など。

5. 進学や就職のため

「県外に進学したい」「就職先に合わせて住みたい」「進学して違う所で仕事もしていきたい」など。

6. 飽きた／変化を求めているから

「沖縄に飽きた」「今までとは違う場所で活動したい」など。

7. 特に理由はない

特に理由を挙げない回答もありました。

8. 家族や自分の生活のため

「母の住みたいところに住みたい」「自分の家庭を作りたいから」「一人暮らししようと思っているから」など。

9. 施設や交通が少ないから

「お店と交通手段が少ない」「周りになにもない」「地域の施設が少ない」など。

●どちらともいえない

1. まだ決まっていない／どちらでもいいから

「どっちでもいい」「迷い中」「わからない」「なんとなく」など。

2. 県外や内地に行きたい気持ちもあるけど、戻りたい気持ちもあるから

「県外に行きたいけど、戻りたい気持ちもある」「県外に進学する予定だが戻るかはまだわからない」「東京に住みたい」「内地に行きたい」など。

3. 新しい場所に興味があるけど、現状維持も悪くないと思っているから

「いろんな場所に住んでみたい」「新しい環境が好きになるかも」「住み慣れているから離れたいけど、住み続けてもいい」など。

4. 進学や就職によって変わるかもしれないから

「進学先や就職先で決まる」「まだ進学先や就職先が決まってないから」など。

5. 住みややすさや便利さに関して特に不満がないから

「別に困っていない」「住み続けても住まなくてもいい」「便利だから」など。

6. 特に考えていない／まだ決めていないから

「考えたことがない」「特に理由はない」「未来はわからない」など。

7. 家族や仕事などの状況に応じて変わるかもしれないから

「家族がいるから戻るかも」「活動拠点を内地に変えたい」「家族と一緒に住みたい」「仕事の都合によって変わる」など。

8. 特に愛着がない／強いこだわりがないから

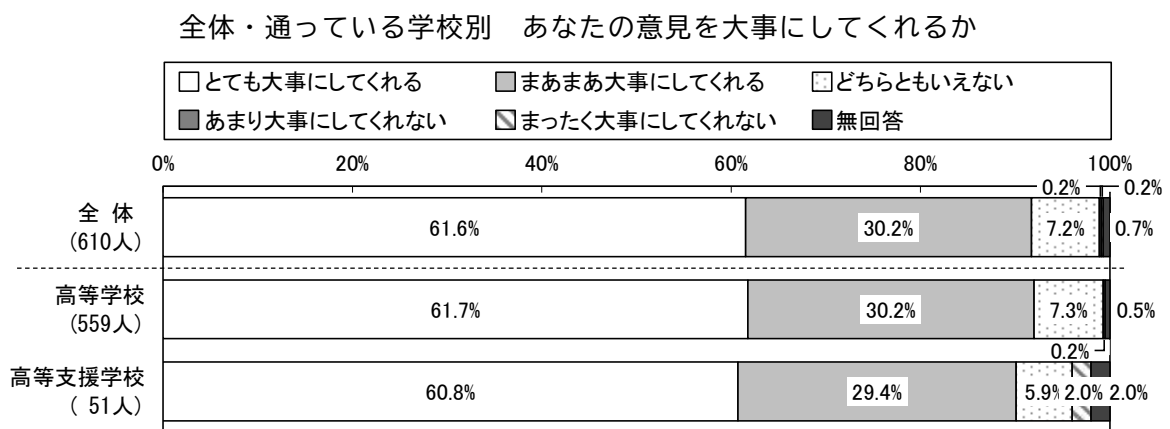
「愛着がない」「特にこだわりはない」「住み続けたいとは思わないし、住み続けたくないとは思わない」「どちらでもいい」など。

(5)あなたの意見を大事にしてくれるか

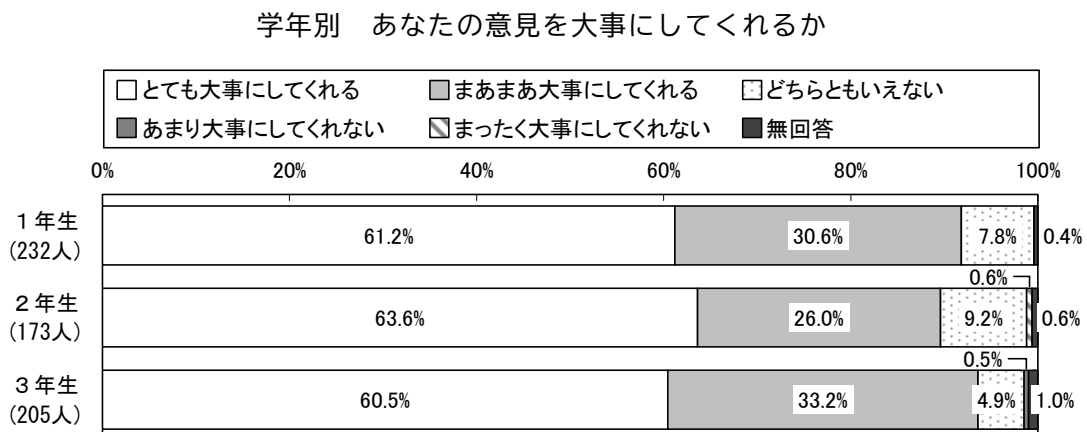
保護者は、あなたについてのことを決めるとき、あなたの意見を大事にしてくれるかについては、「とても大事にしてくれる」が61.6%と6割を占め高く、次いで「まあまあ大事にしてくれる」が30.2%で“意見を大事にしてくれる”という回答は91.8%と大半を占めている。

また、「どちらともいえない」が7.2%、「あまり大事にしてくれない」と「まったく大事にしてくれない」(ともに0.2%)を合わせた“意見を大事にしてくれない”という回答も0.4%ある。

通っている学校別にみると、高等学校に通っている方の割合は、全体とほぼ同率となっているが、高等支援学校に通っている方では“意見を大事にしてくれる”の回答が高等学校に比べ若干低くなっている。



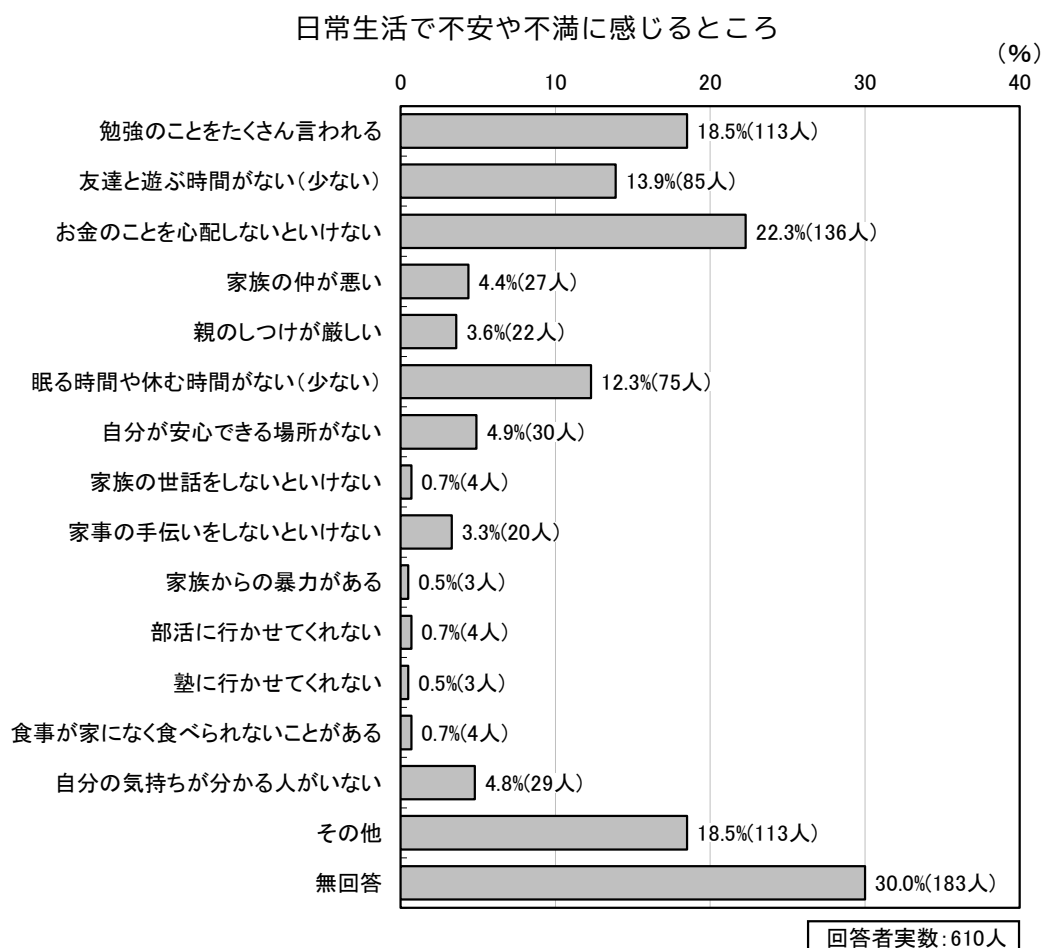
学年別にみると、1年生での割合は全体とほぼ同率となっているが、2年生では“意見を大事にしてくれる”が他学年と比べ若干低く、3年生では他学年と比べ高くなっている。



(6)日常生活で不安や不満に感じるところ

日常生活で不安や不満に感じるところについては、「お金のことを心配しないといけない」が22.3%で最も高く、次いで「勉強のことをたくさん言われる」が18.5%、「友達と遊ぶ時間がない(少ない)」が13.9%、「眠る時間や休む時間がない(少ない)」が12.3%となっている。

また、無回答が30.0%と高く、不安や不満に感じることがない方が回答していない場合も考えられる。



意見の尊重度別にみると、“意見を大事にしてくれる”と回答した方は全体と同じく「お金のことを心配しないといけない」、「勉強のことをたくさん言われる」が高くなっているが、“どちらともいえない”は「お金のことを心配しないといけない」の次に高いのは、「親のしつけが厳しい」、「自分が安心できる場所がない」、「友達と遊ぶ時間がない(少ない)」、「自分の気持ちが分かる人がいない」が同率となっている。

(「あまり大事にしてくれない」と「まったく大事にしてくれない」は対象者数が少ないため分析より割愛)

意見の尊重度別 日常生活で不安や不満に感じるところ

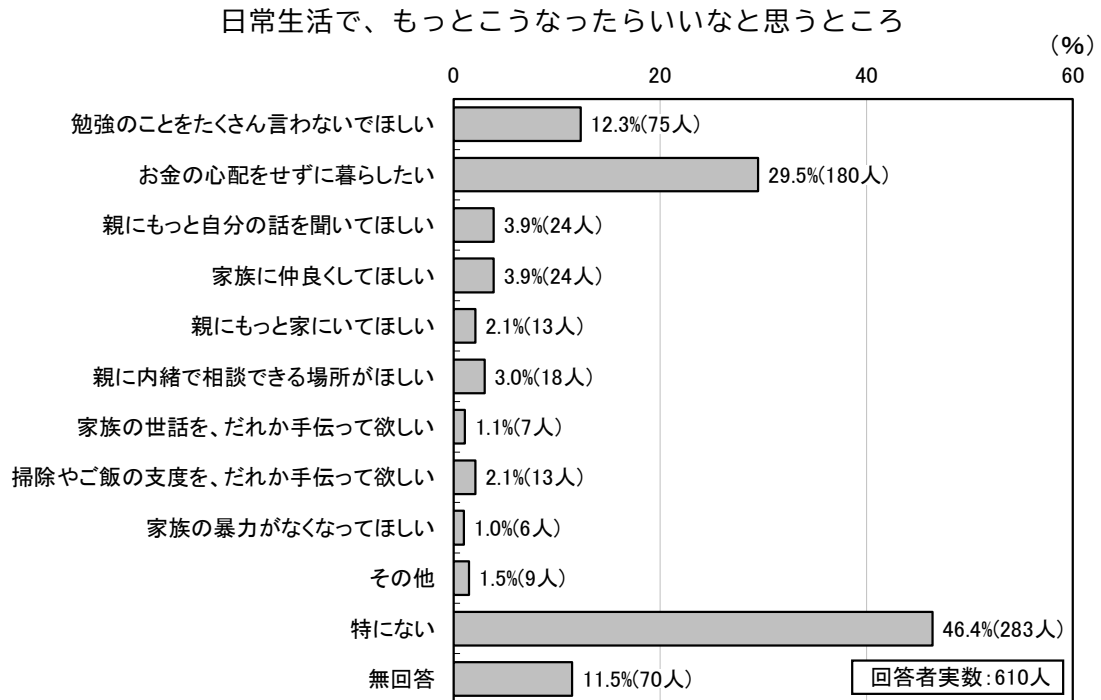
	回答者実数	勉強のことをたくさん言われる	友達と遊ぶ時間がない(少ない)	お金のことを心配しないといけない	家族の仲が悪い	親のしつけが厳しい	眠る時間や休む時間がない(少ない)	自分が安心できる場所がない	家族の世話をしないといけない
とても大事にしてくれる	376人	16.5% (62人)	14.9% (56人)	19.7% (74人)	2.4% (9人)	1.6% (6人)	12.2% (46人)	2.9% (11人)	1.1% (4人)
まあまあ大事にしてくれる	184人	22.8% (42人)	10.3% (19人)	26.6% (49人)	6.0% (11人)	3.8% (7人)	12.5% (23人)	4.9% (9人)	0.0% (0人)
どちらともいえない	44人	15.9% (7人)	20.5% (9人)	22.7% (10人)	15.9% (7人)	20.5% (9人)	11.4% (5人)	20.5% (9人)	0.0% (0人)
あまり大事にしてくれない	1人	0.0% (0人)	0.0% (0人)	100.0% (1人)	0.0% (0人)	0.0% (0人)	0.0% (0人)	0.0% (0人)	0.0% (0人)
まったく大事にしてくれない	1人	0.0% (0人)	0.0% (0人)	0.0% (0人)	0.0% (0人)	0.0% (0人)	0.0% (0人)	0.0% (0人)	0.0% (0人)

	回答者実数	家事の手伝いをしないといけない	家族からの暴力がある	部活に行かせてくれない	塾に行かせてくれない	食事が家になく食べられないことがある	自分の気持ちが分からない	その他	無回答
とても大事にしてくれる	376人	2.7% (10人)	0.5% (2人)	0.5% (2人)	0.8% (3人)	0.8% (3人)	2.7% (10人)	19.4% (73人)	33.0% (124人)
まあまあ大事にしてくれる	184人	4.9% (9人)	0.5% (1人)	1.1% (2人)	0.0% (0人)	0.0% (0人)	5.4% (10人)	19.0% (35人)	23.4% (43人)
どちらともいえない	44人	2.3% (1人)	0.0% (0人)	0.0% (0人)	0.0% (0人)	2.3% (1人)	20.5% (9人)	11.4% (5人)	29.5% (13人)
あまり大事にしてくれない	1人	0.0% (0人)	0.0% (0人)	0.0% (0人)	0.0% (0人)	0.0% (0人)	0.0% (0人)	0.0% (0人)	0.0% (0人)
まったく大事にしてくれない	1人	0.0% (0人)	0.0% (0人)	0.0% (0人)	0.0% (0人)	0.0% (0人)	0.0% (0人)	0.0% (0人)	100.0% (1人)

(7)日常生活で、もっとこうなったらいいなと思うところ

日常生活で、もっとこうなったらいいなと思うところについては、「特にない」が46.4%と最も高くなっている。具体的な内容については、「お金の心配をせずに暮らしたい」が29.5%、「勉強のことをたくさん言わないでほしい」が12.3%で高くなっている。

また、「家族の暴力がなくなってほしい」という回答が1.0%(6人)ある。



通っている学校別にみると、高等学校に通っている方は「お金の心配をせずに暮らしたい」が30.6%で高等支援学校に通っている方より13ポイント高くなっている。高等支援学校に通っている方は「親にもっと自分の話を聞いてほしい」と「家族の暴力がなくなってほしい」が高等学校に通っている方より高くなっている。

通っている学校別 日常生活で、もっとこうなったらいいなと思うところ

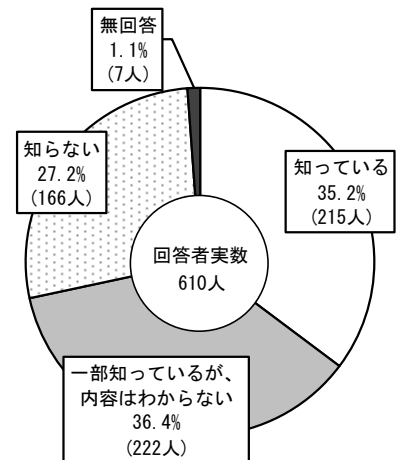
	回答者 実数	勉強のことを たくさん言わ ないでほしい	お金の心配 をせずに暮 らしたい	親にもっと自 分の話を聞い てほしい	家族に仲良 くしてほし い	親にもっと 家にいてほ しい	親に内緒で相 談できる場所 がほしい
高等学校	559人	12.2% (68人)	30.6% (171人)	3.2% (18人)	3.9% (22人)	1.8% (10人)	2.5% (14人)
高等支援学校	51人	13.7% (7人)	17.6% (9人)	11.8% (6人)	3.9% (2人)	5.9% (3人)	7.8% (4人)

	回答者 実数	家族の世話 を、だれか手 伝って欲しい	掃除やご飯の支 度を、だれか手 伝って欲しい	家族の暴力 がなくなっ てほしい	その他	特にない	無回答
高等学校	559人	0.9% (5人)	2.0% (11人)	0.4% (2人)	1.4% (8人)	45.4% (254人)	12.2% (68人)
高等支援学校	51人	3.9% (2人)	3.9% (2人)	7.8% (4人)	2.0% (1人)	56.9% (29人)	3.9% (2人)

(8)子どもの権利についての周知度

子どもの権利について知っているかについては、「一部知っているが、内容はわからない」が36.4%、次いで「知っている」が35.2%、「知らない」が27.2%となっている。

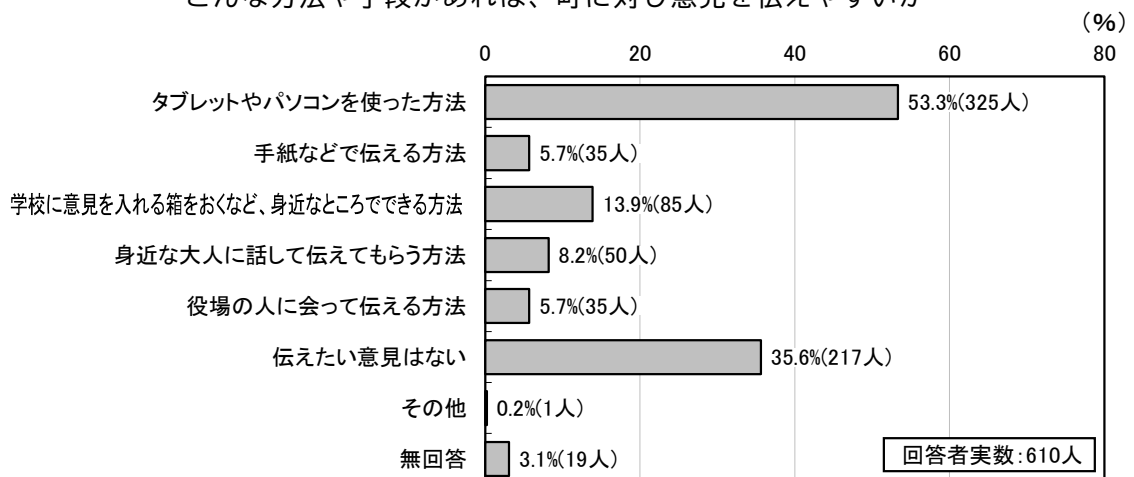
子どもの権利についての周知度



(9)どんな方法や手段があれば、町に対し意見を伝えやすいか

どんな方法や手段があれば、南風原町(役場)に対して、自分の意見を伝えやすいと思うかについては、「タブレットやパソコンを使った方法」が53.3%で最も高く、次いで「伝えたい意見はない」が35.6%、「学校に意見を入れる箱をおくなど、身近なところでできる方法」が13.9%となっている。

どんな方法や手段があれば、町に対し意見を伝えやすいか



学年別にみると、どの学年も「タブレットやパソコンを使った方法」が最も高いが、中でも3年生が6割を占め最も高い。そのほか、1年生と2年生は「伝えたい意見はない」の割合が3年生より高い。

学年別 どんな方法や手段があれば、町に対し意見を伝えやすいか

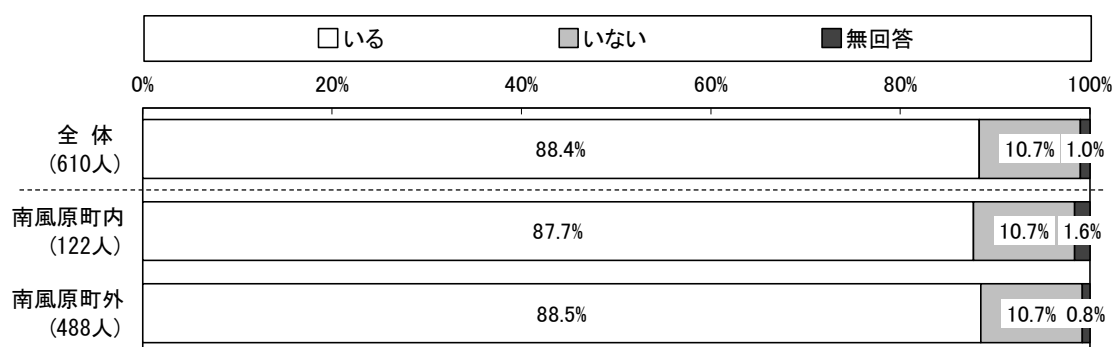
	回答者実数	タブレットやパソコンを使った方法	手紙などで伝える方法	学校に意見を入れる箱をおくなど、身近なところでできる方法	身近な大人に話して伝えてもらう方法	役場の人に会って伝える方法	伝えたい意見はない	その他	無回答
1年生	232人	46.6% (108人)	6.0% (14人)	10.3% (24人)	7.8% (18人)	4.7% (11人)	37.9% (88人)	0.0% (0人)	4.7% (11人)
2年生	173人	52.0% (90人)	5.8% (10人)	13.9% (24人)	9.8% (17人)	5.2% (9人)	39.3% (68人)	0.6% (1人)	2.9% (5人)
3年生	205人	62.0% (127人)	5.4% (11人)	18.0% (37人)	7.3% (15人)	7.3% (15人)	29.8% (61人)	0.0% (0人)	1.5% (3人)

(10)困ったときに相談したり、悩みを話せる人の有無

困ったときに相談したり、悩みを話せる人の有無については、「いる」が88.4%と大半を占め、「いない」が10.7%となっている。

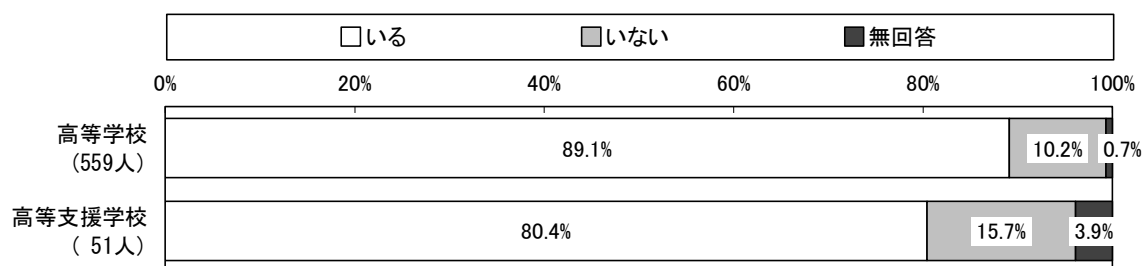
地域別にみると、どちらも全体の割合とほぼ同率となっており、大きな違いはない。

全体・地域別 困ったときに相談したり、悩みを話せる人の有無



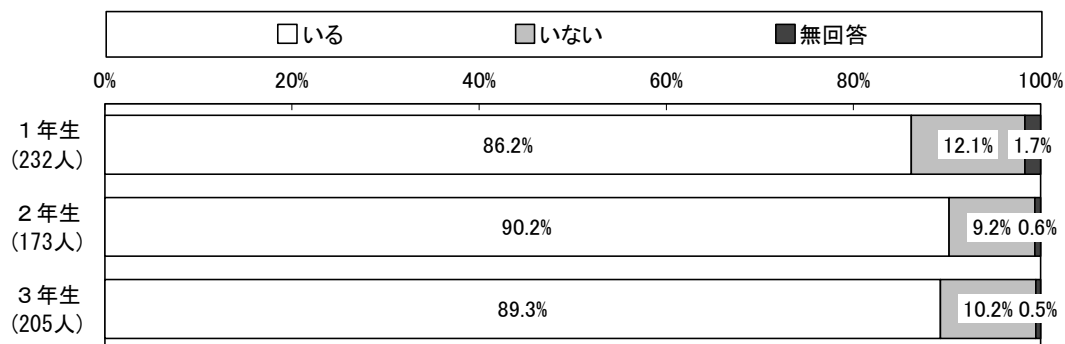
通っている学校別にみると、困ったときに相談したり、悩みを話せる人が「いない」と回答した割合は高等支援学校に通っている方が高等学校に通っている方より高い。

通っている学校別 困ったときに相談したり、悩みを話せる人の有無



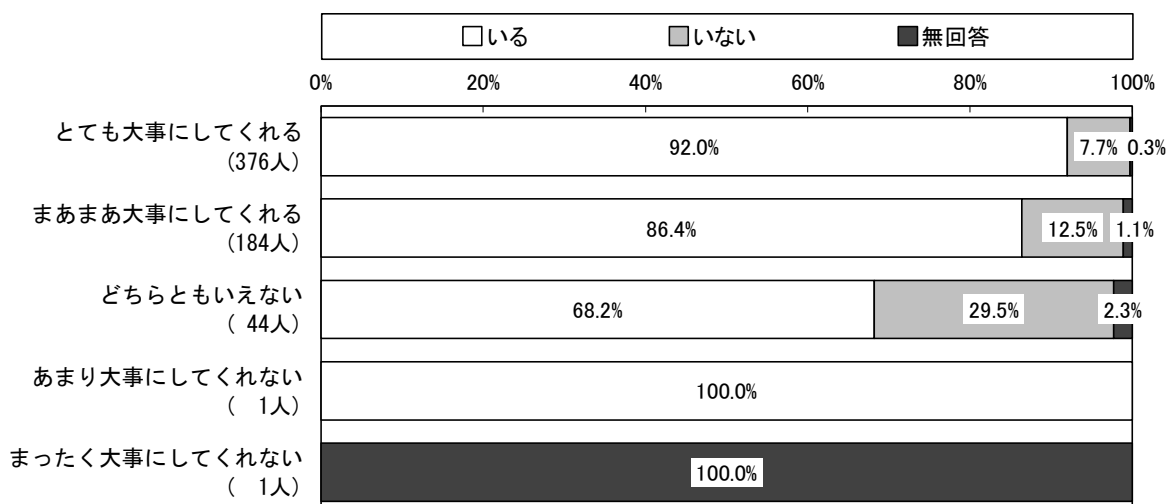
学年別にみると、困ったときに相談したり、悩みを話せる人が「いない」と回答した割合は1年生が高く、「いる」の割合も他学年より低い。

学年別 困ったときに相談したり、悩みを話せる人の有無



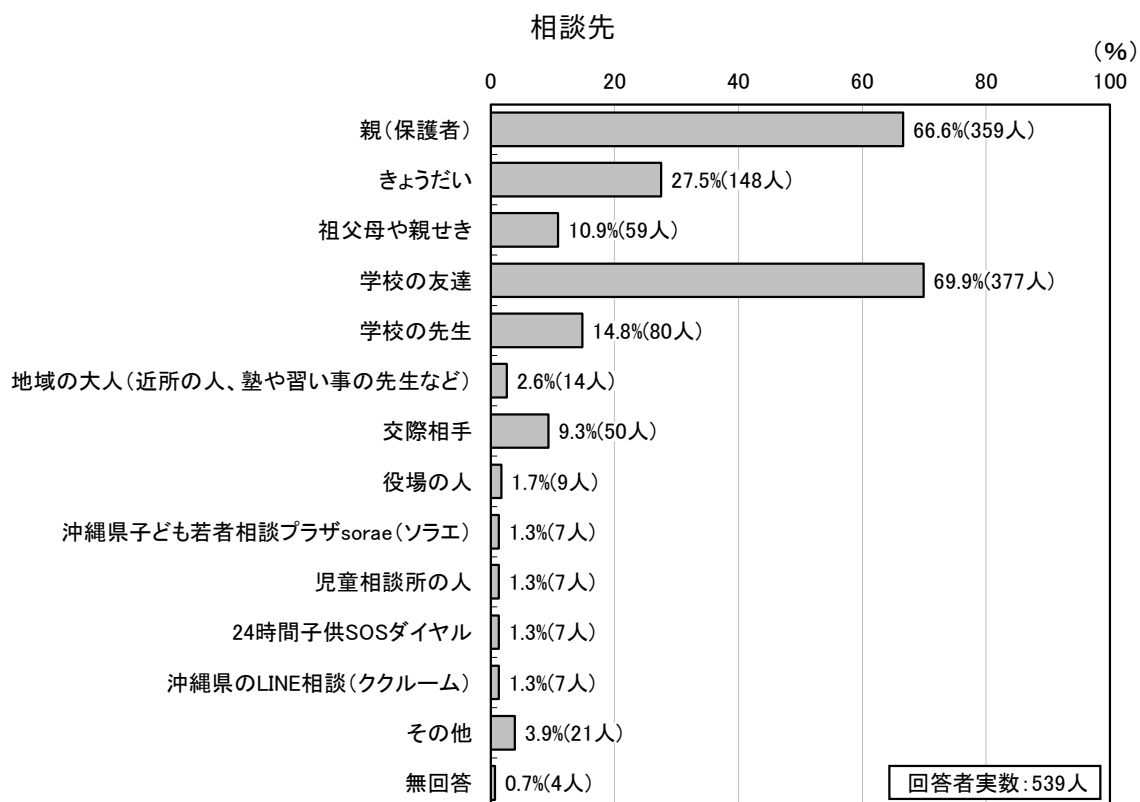
意見の尊重度別にみると、“意見を大事にしてくれる”と回答した方では「いる」が80～90%台で高くなっているが、“どちらともいえない”と回答した方では「いる」が68.2%で少なく、「いない」が29.5%と約3割と高くなっている。（「あまり大事にしてくれない」と「まったく大事にしてくれない」は対象者数が少ないため分析より割愛）

意見の尊重度別 困ったときに相談したり、悩みを話せる人の有無



(11)相談先

困ったときに相談したり、悩みを話せる人がいると答えた方に、相談先を聞いたところ「学校の友達」が69.9%、「親(保護者)」が66.6%と2つの項目が6割を超え高く、次いで「きょうだい」が27.5%、「学校の先生」が14.8%、「祖父母や親せき」が10.9%となっている。



意見の尊重度別にみると“意見を大事にしてくれる”と回答した方は「学校の友達」、「親(保護者)」が高くなっている。また、“どちらともいえない”と回答した方は、「学校の友達」が高い。(「あまり大事にしてくれない」と「まったく大事にしてくれない」は対象者数が少ないため分析より割愛)

意見の尊重度別 相談先

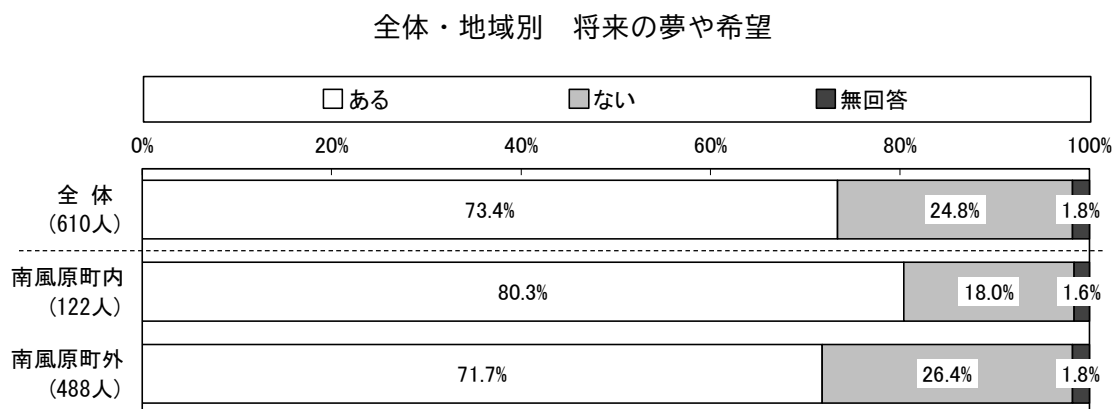
	回答者実数	親 (保護者)	きょうだい	祖父母や親せき	学校の友達	学校の先生	地域の大人(近所の人、塾や習い事の先生など)	交際相手
とても大事にしてくれる	346 人	75.4% (261 人)	31.8% (110 人)	11.8% (41 人)	68.8% (238 人)	16.8% (58 人)	2.9% (10 人)	10.7% (37 人)
まあまあ大事にしてくれる	159 人	54.7% (87 人)	18.2% (29 人)	9.4% (15 人)	74.2% (118 人)	12.6% (20 人)	1.9% (3 人)	6.9% (11 人)
どちらともいえない	30 人	23.3% (7 人)	26.7% (8 人)	10.0% (3 人)	63.3% (19 人)	6.7% (2 人)	3.3% (1 人)	6.7% (2 人)
あまり大事にしてくれない	1 人	100.0% (1 人)	0.0% (0 人)	0.0% (0 人)	0.0% (0 人)	0.0% (0 人)	0.0% (0 人)	0.0% (0 人)
まったく大事にしてくれない	0 人	0.0% (0 人)	0.0% (0 人)	0.0% (0 人)	0.0% (0 人)	0.0% (0 人)	0.0% (0 人)	0.0% (0 人)

	回答者実数	役場の人	沖縄県子ども若者相談プラザ soare (ソラエ)	児童相談所の人	24時間子供SOSダイヤル	沖縄県のLINE相談 (ククルーム)	その他	無回答
とても大事にしてくれる	346 人	2.3% (8 人)	1.7% (6 人)	2.0% (7 人)	1.7% (6 人)	1.7% (6 人)	3.2% (11 人)	0.3% (1 人)
まあまあ大事にしてくれる	159 人	0.6% (1 人)	0.0% (0 人)	0.0% (0 人)	0.6% (1 人)	0.6% (1 人)	5.0% (8 人)	1.3% (2 人)
どちらともいえない	30 人	0.0% (0 人)	3.3% (1 人)	0.0% (0 人)	0.0% (0 人)	0.0% (0 人)	6.7% (2 人)	3.3% (1 人)
あまり大事にしてくれない	1 人	0.0% (0 人)	0.0% (0 人)	0.0% (0 人)	0.0% (0 人)	0.0% (0 人)	0.0% (0 人)	0.0% (0 人)
まったく大事にしてくれない	0 人	0.0% (0 人)	0.0% (0 人)	0.0% (0 人)	0.0% (0 人)	0.0% (0 人)	0.0% (0 人)	0.0% (0 人)

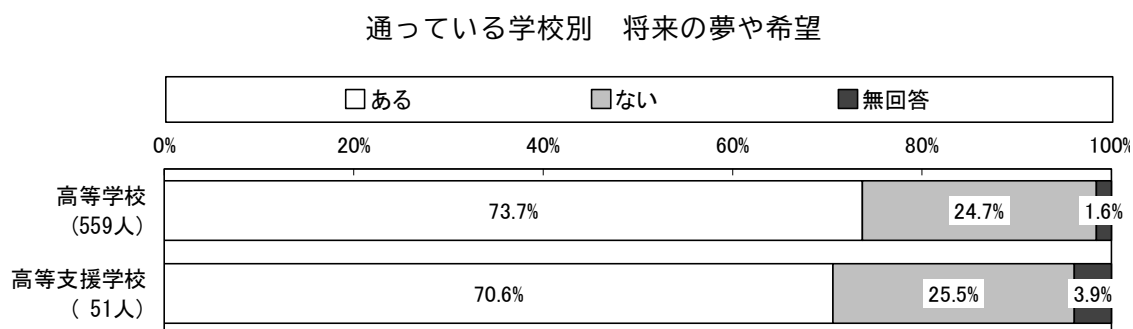
(12)将来の夢や希望

将来について夢や希望を持っているか聞いたところ、「ある」が73.4%、「ない」が24.8%となっている。

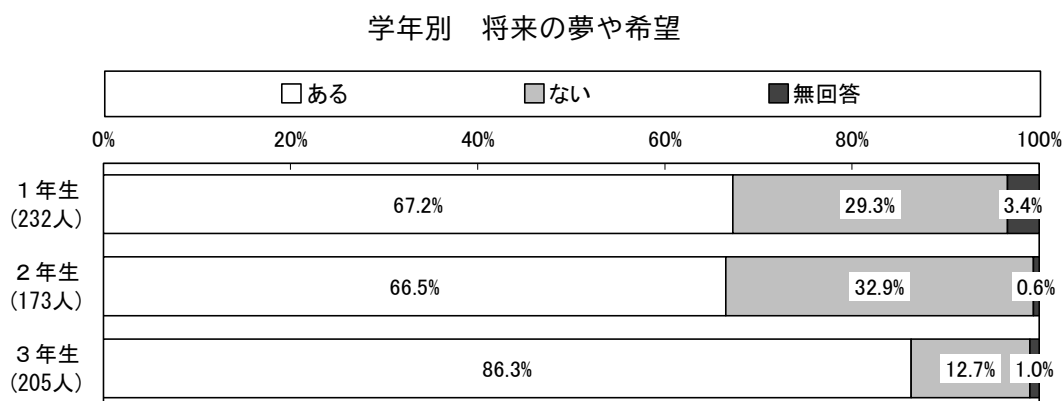
地域別にみると、南風原町内に住んでいる方が将来の夢や希望が「ある」と回答した割合が高い。



通っている学校別にみると、高等学校に通っている方が高等支援学校に通っている方より将来の夢や希望が「ある」と回答した割合が少し高い。



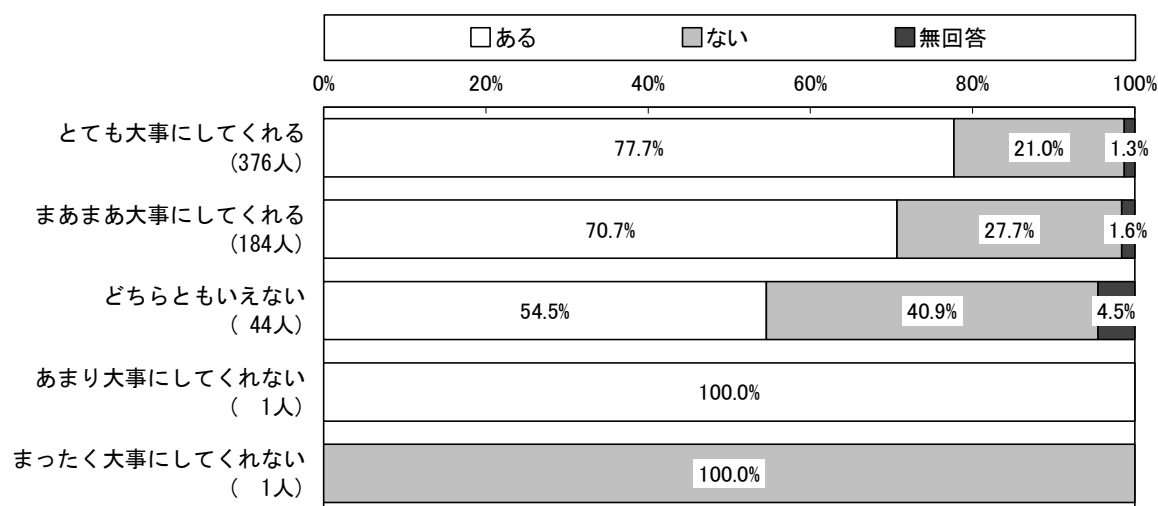
学年別にみると、1年生と2年生は将来の夢や希望が「ある」と回答した割合は60%台だが、3年生は86.3%と8割を超え高くなっている。



意見の尊重度別にみると、“意見を大事にしてくれる”と回答した方では将来の夢や希望が「ある」が70%台で高くなっているが、“どちらともいえない”と回答した方では少なく54.5%となっており、「ない」も40.9%で“意見を大事にしてくれる”と回答した方より高くなっている。

（「あまり大事にしてくれない」と「まったく大事にしてくれない」は対象者数が少ないため分析より割愛）

意見の尊重度別 将来の夢や希望



夢や希望といった将来を考える時に、どんな支援があったら良いと思うかについて伺いました。

1. お金に関する支援

「金銭支援」「奨学金」「学費支援」「進学先での費用援助」「補助金」など。

2. 夢や希望の応援

「夢や希望を応援してくれる」「応援メッセージ」「夢を叶えるための支援」など。

3. 進路相談やキャリアサポート

「進路相談」「キャリアアドバイス」「進路に関する支援」「職場体験」など。

4. 生活支援

「住む場所の提供」「生活支援金」「引っ越し費用」「衣食住の支援」など。

5. 学習環境の整備

「無料塾」「勉強環境」「集中して勉強する場所」など。

6. 職業やスキル習得の支援

「職業体験」「資格取得の支援」「専門学校の学費無償化」「仕事探し」など。

7. 相談やメンタルサポート

「相談に乗ってくれる」「一緒に考えてくれる」「励ましてくれる」など。

8. 教育の質向上

「授業の質向上」「進路に関する授業」「税金や財政についての教育」など。

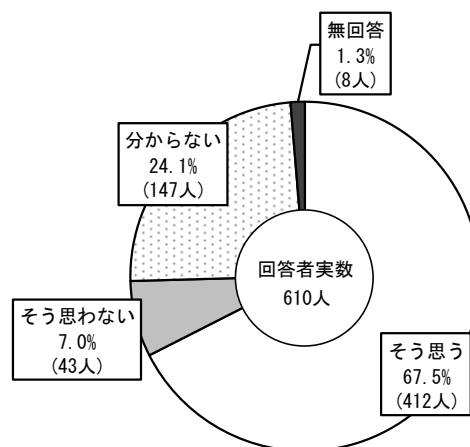
9. 社会的な支援や制度の改善

「国からの支援」「税金の減免」「補助制度」「社会福祉」など。

(13)あなたが住んでいる町は子どもや若者にとって過ごしやすい町だと思うか

住んでいる町は子どもや若者にとって過ごしやすい町だと思うかについては、「そう思う」が67.5%と7割近くで高く、次いで「分からない」が24.1%となっている。また、「そう思わない」が7.0%ある。

あなたが住んでいる町は子どもや若者にとって過ごしやすい町だと思うか



(14)住んでいる町が子どもや若者にとって過ごしやすくなるために（自由記述）

あなたが住んでいる町が子どもや若者にとって過ごしやすくなるために、「周りや社会にして欲しいこと」、「あなたができること」について伺いました。

周りや社会にして欲しいこと	あなたができること
<u>1. 遊ぶ場所の増加</u> 公園や遊び場を増やして欲しい、スポーツ施設、ボール遊びができる場所など	<u>1. ゴミ拾い・清掃活動</u> ゴミ拾い、掃除、ポイ捨てをしない、街をきれいにする
<u>2. 交通改善</u> バスの増便、交通機関の整備、歩道の改善、モノレールなど	<u>2. ボランティア活動</u> 募金、ボランティア活動に参加する
<u>3. ごみ問題・ポイ捨ての改善</u> ポイ捨てをやめる、ごみ拾い、ゴミ箱の設置	<u>3. 挨拶・コミュニケーション</u> 挨拶をする、コミュニケーションを取る
<u>4. 公共施設の充実</u> 飲食店やカフェ、コンビニ、ショッピングモールなどの増加	<u>4. 地域行事・イベントへの参加</u> 行事に参加する、地域の行事を盛り上げる
<u>5. 治安の向上・安全対策</u> 街灯の増加、治安改善、信号機の設置など	<u>5. 助け合い・手助け</u> 困っている人を助ける、手助けする
<u>6. 医療や社会保障の充実</u> 医療費無料化、子どもへの支援、保険関連の充実	<u>6. 自分の意見を発信する</u> 意見を出す、考えを伝える
<u>7. 人々のマナー改善・思いやり</u> あいさつ、他者への思いやり、人を尊重する	<u>7. 思いやり・優しさ</u> みんなに優しくする、思いやりを持つ
<u>8. 環境改善</u> 街を明るく、坂道の減少、道路整備など	<u>8. 交通環境</u> 交通ルールを守る
<u>9. イベントや交流の場の増加</u> 地域でのイベントや集まりの開催、ボランティア活動	<u>9. その他</u> 地域活動(草刈りや清掃)、投票、モラル向上など
<u>10. その他</u> 無料塾や学習支援、学校の校則改善	

意見を社会や街に届けるためにはどうすればいいか <u>1. オンラインの活用</u> QRコードですぐ回答できる、webだと回答しやすい、SNS（若者に慣れ親しんだもの）を活用する <u>2. 対面での機会の確保</u> 直談判の機会を設ける、意見を言える機会を増やす、未成年の主張をする <u>3. 意見箱の設置</u> コンビニやショッピングモールに意見箱を設置する <u>4. 匿名性の確保</u> 誰が言ったのかわからないようにする <u>5. インセンティブ</u> 意見を言った人にポイントを付与する、ふるさと納税で南風原の特産品と交換できる <u>6. 町HPの有効活用と取組の周知</u> ホームページに意見を書けるページを作る、町の取組を知ることができるポスターやサイトを作って町をより知ってもらう <u>7. 学校での実施</u> 学校の朝の時間に意見を考える時間を作る、定期的に学校でアンケートを行う <u>8. キャッチコピーの作成</u> 思わず意見を言いたくなるようなキャッチコピーを作成する <u>9. 採用された後のフォロー</u> 意見が伝わって実現したものをポスターに載せてアピールする	住んでいる街に届けたい意見は何か <u>1. お金の支援</u> 医療費を高校生まで無償化にして欲しい、多子世帯へ給付金を配って欲しい、大学の学費を支援して欲しい <u>2. 交通機関</u> バスの本数を増やして欲しい、モノレール等の交通機関がもっと欲しい、交通機関無料にして欲しい <u>3. 道路環境</u> 街灯を増やして欲しい、道を広くして欲しい、自転車レーンが欲しい <u>4. 勉強スペースの確保</u> カフェなど勉強できるスペースを増やして欲しい <u>5. イベント・遊び場関係</u> 若者が参加しやすい地域イベントを増やして欲しい、中高生が遊べる場所を作ってほしい、ショッピングモールやテーマパークが欲しい <u>6. 学校関係</u> 校則を緩和して欲しい、板書する機会を増やして欲しい、修学旅行を復活して欲しい、文化を伝える機会を増やして欲しい、学校のバスを作って欲しい <u>7. 地域の生活環境</u> 騒音をなんとかして欲しい <u>8. 公園関係</u> ボール遊びができるようにして欲しい、綺麗にして欲しい、壊れている設備は直して欲しい
---	--